

日中韓都市間文化交流事業 2021

日中韓3都市の青少年がダンスを通じて交流しました

平成26年に、日本・中国・韓国の国家プロジェクトとして開始された「東アジア文化都市」事業において、ともに初代都市として選定された横浜市、泉州市（中国）、光州広域市（韓国）の3都市が「東アジア文化都市 友好協力都市協定」を締結し、平成27年以降も継続して文化芸術を通じた都市間交流を行っています。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で直接の交流ができないため、3都市の青少年ブレイクダンサーが、オンラインにてオリジナルダンスの創作・合同練習を経て、ステージで披露しました。

参加者からは、「ダンスを通じて交流することで言語の壁を越えられた」、「コロナ後には実際に会って交流をしたい」などの感想をいただき、相互理解の促進に繋がられました。

このたび、本事業の記録映像がまとまり、YouTubeに掲載しましたので、ぜひご覧ください。

【事業概要】

1 交流期間

令和3年7月から10月

2 交流者

日中韓の青少年（18～25歳）のブレイクダンサー

- (1) 泉州市 5名
- (2) 光州広域市 5名
- (3) 横浜市 8名 計18名

※日中チーム、日韓チームに分かれて活動

3 活動内容

- (1) 「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021」出演

出演日 令和3年9月19日（日）

- (2) (1) に向けたオンライン交流

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021の公演に向け、日中・日韓の各合同チームは、世界的に有名な日本人ブレイクダンサーのKATSUYAさんによる振付指導のもと、オリジナルダンスの創作・合同練習等を、オンラインにて実施しました。

4 映像公開先

<https://youtu.be/Q5rrNgY5PWU> （約10分）



オンライン交流の様子



日中チームの公演



日韓チームの公演

お問合せ先

文化観光局文化プログラム推進課長 大益 利之 Tel 045-671-3852